

総合的な学習
の時間

第6学年

安芸高田市立美土里小学校

指導者 佐々木 将浩
中本 美紀

単元名

「生き方 について考えよう」

6月15日（水） 6校時 第6学年 計19名

研究主題

クリエイティブに思考し、表現する児童の育成
～ 自分や集団の考えを発展させる「学び合い」の授業を通して ～

1 単元（題材）の目標

身の回りの社会や生活，自分の興味・関心から設定した探究課題解決のために，見通しを立て，情報を収集しながら，解決方法について自分なりの考えをもって行動したり表現したりする。また，探究的な学習の良さや探究の仕方を理解することを通して，自己の成長を感じたり，これからの生活をよりよくしたりする態度を養う。

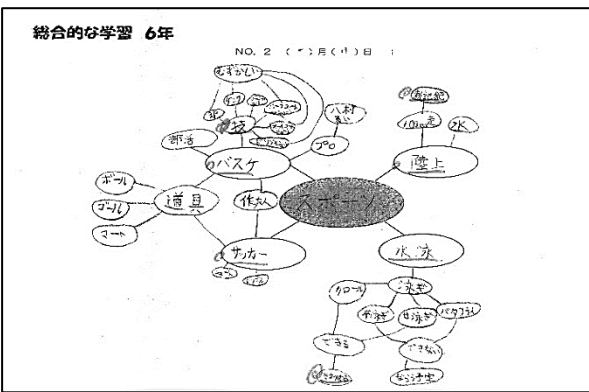
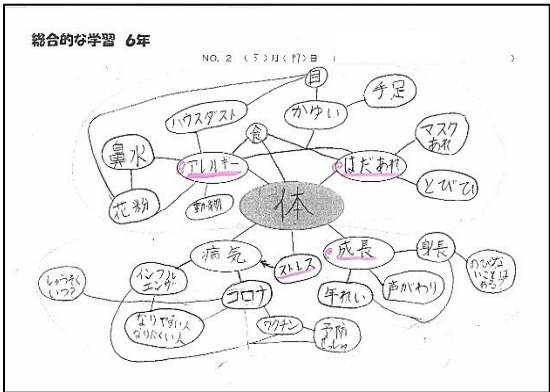
2 単元（題材）の評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>○探究課題の解決に必要な知識や技能を身につけている。</p> <p>○学習と生活のつながりを意識し，学習をふり返ることで，探究的な学習のよさを理解している。</p>	<p>○現状から原因を見つけ，自分の考えや思いを広げ伝えている。</p> <p>○情報の集め方を検討し，必要な情報を取捨選択している。〔論理的思考力〕</p> <p>○集めた情報を比較・分類・関連づけるなどして自分の考えを整理し検討している。〔批判的思考力〕</p> <p>○目的や相手に合わせた表現方法を適切に選び，事柄が明確に分かるように構成を工夫して表現している。</p>	<p>○自分にとっての学ぶことの意味，価値を考えている。</p> <p>○自分が調べたいことについて失敗をおそれずに積極的に取り組もうとしている。 〔楽観的思考力〕</p> <p>○探究課題について調べたり，話を聞いたり，実験をしたりするなどを通して，自分にできることを考え，今後の生活に生かしていこうとしている。</p>

3 単元（題材）の指導計画（全35時間）

次	時	学習内容
一	1	○「探究」について知り，おおまかな学習の見通しをもつ。（1）
コーチングで児童の思いを引き出し，問いを高める。		
二	2 ～	○探究するテーマを決める。（3） ・自分の興味・関心のあることについてウェビングマップ等を使って整理する。 ・自分や友達，家族や地域のためになるものなどから自分が解決したい課題を決定する。

PBLのキーワード
★自分のためになる
★他人のためになる
★地域や社会のためになる



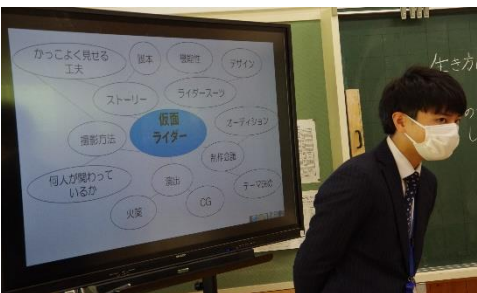
○問いを立てる。(2)

- ・問いを書き出し、探究する問いを考える。【2/2 本時】



自分のテーマについて友達と質問し合い、探究する問いを決めよう

- ◆指導者が何についてどのように質問するのかモデルを示し、活動のイメージをもたせる。



- ◆質問をすることを通して、「だれに」「何のために」など探究の対象や目的などを明確にさせる。



- ・ どうして〇〇しようと思ったの。
- ・ だれに〇〇するの
- ・ 〇〇とは、何。
- ・ どのくらい〇〇なの。
- ・ なぜ〇〇なの。
- ・ どこで〇〇できるの。など

友達に質問をしてみると自分の分からないことがあると知ることができました。



今日は、牛乳の役割が分かり、「豆乳が代わりになりそうだね」と班のみんなできえました。

実際に出てきた問い <小学校 6 年生編>

- 手荒れが楽になる方法は？
- どうやったらシュート率が上がるのか？
- アレルギーがある人も食べられるおいしいスイーツを作るには？
- 看護師になるには、どうしたらいいのか？
- 聞こえた後の音はどこへ行くのか？
- ポケモンショックとは何か？

○仮説を立てる。(2)

- 問いと仮説のつながりについて理解する。
- 課題の解決方法について仮説を立てる。

○情報収集をする。(8+個人活動)

- 自分が立てた問いに対して必要な情報を集める。(聞き取り、アンケート、実験など)

多様な方法での情報収集…実際にやってみることを推奨

○実験する。



アレルギーがある人でも食べられるお菓子を作り、学級の友達や先生に食べてもらった。感想を記入してもらい、それをもとに改善し、2回目、3回目を作った。



シュート率を上げるためのコツを調べて練習し、何度入るか試してみた。

○専門家にインタビューをする。



地域の方にインタビューを行い、自分のなりたい職業について、詳しく知ることができた。

○収集した情報を整理・分析する。(6)

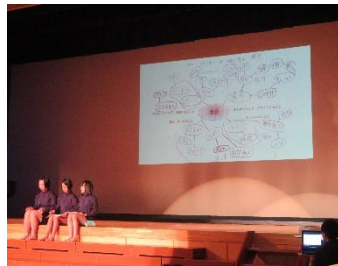
○集めた情報や結果をまとめる。(8)

- 取組をまとめ、友達と交流する。
- 取組に対してアドバイスをし合い、課題解決の参考にし、これからの活動計画を立てる。



○ミニ発表会をする。(1)

学習発表会 (10月30日)



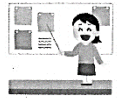
自分達がどのようにテーマ・課題を設定し、どのように進めていったのか探究の流れを紹介した。そして、代表で2名の探究を発表した。

三 33
~

学習発表会后、6年生の保護者、5年生、4年生にも発表した。



令和4年 6年生 PBL発表一覧表 (改訂版)



12月13日(火)

2会場で9:40~10:10で行います

★Aグループ 6年生教室				★Bグループ 図工室			
発表順	発表者	テーマ	問い	発表順	発表者	テーマ	問い
1		お茶作り	野草を使ってお茶は作れるのか。	1		手荒れ	手荒れが楽になる方法は、
2		バスケットボール	レイアップがどうやったら入るようになるのか。	2		薬剤師	薬剤師の人は、何をするのか。薬は何種類あるのか。
3		看護師	看護師になるには、どうしたらいいのか。	3		バスケットボール	どうやったらシュート率が上がるのか。
4		フリースローのシュート率の上げ方	フリースローのシュート率を上げるには。	4		高校野球	どの出身校の選手が多いのだろうか。
5		お菓子作り	あまいものが苦手な人も食べられる甘いお菓子はどうすれば作れるのか。	5		スヌーピー	スヌーピーはみんなに愛され、みんなをいやすことができるのか。
6		パティシエ	アレルギーがある人も食べられるおいしいスイーツを作るには。	6		猫	猫は、どんな生態なのか。
7		美容師	みんながよろこぶカットをするにはどうすればいいのか。	7		トリマー	だれが見てもかわいいと思えるトリミングをするには。
8		保育士	保育士になるにはどうしたらいいのか。	8		ポケモンショック	ポケモンショックとは何か。
9		ミニ四駆	プロはどんな部品を使って速く走るように工夫をしているのか。				

○自分たちの成長を振り返り、今後の探究にいかすことを考える。(2)

探究を振り返って(6年生)

○テーマを決めて探究することで、将来につながりました。興味のあることをくわしく知ることができてよかったです。これから、もっと自分の興味のあることを探そうと思います。

○みんな同じテーマの時より、自分に合ったテーマだったから「次はこうしよう」とか「次はこうしたらいいかな」みたいに、どんどん課題が出てきて進めやすかったし、楽しかったです。

6年生の発表を聞いて(5年生)

○全員テーマにした理由や予想を考えていて良かったと思います。私は今、手がかんそうしたいので、○○さんが考えていたことを参考にしてみようと思いました。

○人のため、自分のためになることをテーマにしていたのでいいと思いました。

○実際にやってみたり、アンケートをとったり、インタビューをしたりして、自分のテーマについて調べていたからいいと思いました。私もできることを実際にやってみたいと思いました。

単元におけるルーブリック

高学年	ステップ1	ステップ2	ステップ3
論理的思考力	筋道を立てて考えを伝え合っている。	自分の考えに友達の考えを取り入れている。	現状から原因を見つけ、自分の考えや思いを広げ、伝えている。
批判的思考力	比較している。	比較したものを関係づけている。	比較したり関係づけたりして伝え合う内容を検討している。
楽観的思考力	自分で決めたことに挑戦しようとしている。	失敗しても再挑戦しようとしている。	失敗をおそれず積極的に学びを繰り返そうとしている。

3 授業づくりの工夫

重点項目

【考えを深める「学び合い」の授業づくり】

○単元全体において

探究活動の流れが理解できるようにスモールステップで活動を行うようにする。また、児童の発想や思考をもとに主体的な活動が進められるよう、児童同士が考えを交流したり、アドバイスをしたりする場を設定する。

○本時において

まず、自分の探究課題についてグループの友達に説明する場を設定する。その後、お互いに質問したりされたりする活動の中で、より具体的に自分の探究課題についてイメージし、目的意識や今後の活動についての見通しをもつことができるようにする。

4 本時

(1) 本時の目標

探究課題についてグループで質問し合うことを通して、自分の探究課題をより具体的にする。
〔思考・判断・表現〕

(2) 準備物 ・(指導者用) 質問の例がわかる掲示物 ・(児童用) ワークシート

(3) 学習の展開 (本時 8 / 35)

分	学 習 活 動 ○主な発問や指示 ・予想される児童の反応	☆指導上の留意点 ◆配慮を要する児童への手立て	◇評価規準と 方法
5	1 これまでの活動を振り返る。	☆前時までの学習を想起できるように、振り返りを紹介する。	
	2 本時の学習課題の確認をする。		
【学習課題】自分のテーマについて友達と質問し合い、探究する問いを決めよう。			
5	3 今日の活動の見通しをもつ。 一人ずつ順番に言う。 ・自分の探究のゴールと理由を言う。 ・その人に対して質問をする。	◆指導者がモデルを示し、活動のイメージをもつことができるようにする。	
20	4 各グループでテーマについて質問をし合う。 ・どうして〇〇しようと思ったの。 ・だれに〇〇するの。 ・〇〇とは、何。 ・どのくらい〇〇なの。 ・なぜ〇〇なの。 ・どこで〇〇できるの。など	☆どんな質問ができるか例を参考にしてもよいことを伝える。 ☆質問をすることを通して、「だれに」「何のために」など、対象や目的が意識できるようにする。 ◆しっかり話ができているグループやどうすればよいか困っている児童には、全体で取り上げ、参考にするように声をかける。	・友達との対話から、自分の考えを広げたり深めたりしている。 (協働性)
15	5 質問し合ったことを参考に自分の問いを再考する。	☆友達の質問から、自分の問いについて広げることができるようにする。	・自分の問いを見直し、探究する問いを決めている。 (楽観的思考力) ワークシート
5	6 本時を振り返り、次時の見通しをもつ。	☆話し合って、新しく気が付いたことや、さらに考えたことなどを振り返るようにする。	